



新しい元号は「令和」です。3月30日(土)、桜がちらほら咲き始めたこの日、デイクエアでは春祭りが行われた。

春祭りで一芸披露

3月30日(土)、桜がちらほら咲き始めたこの日、デイクエアでは春祭りが行われた。

『与えられているもの』 当院のリワイ クスタッフとして業務を開始して、早2年近く経過しようとしている。集団でのプログラムを担当させて頂いた当初は、今以上に何かと悩むことも多かった。そんなとき、私の担当メンバーが心の支えになっ...



新しい時代ね。ぼくも心機一転。改名するようないいよ。

初代スポーツ王が決定

毎月、1つの競技で優勝を争うデイクエアスポーツ王。優勝の称号を多く獲得された方を初代デイクエアスポーツ王として先日表彰された。

去年の門脇先輩に続けと、今年は清光通作療法士がメンバーの大森みよ子さんと漫才に挑戦。コンビ名は『みよちゃんきよちゃん』。大森さんが台本、ボケを担当、清光さんはつこみを担当した。初めてとは思えない程の仕上がりに、メンバー、スタッフ大盛り上がり。やり終えた大森さんは「楽しかったです。来年もまたやりたいです!」と気合十分だった。

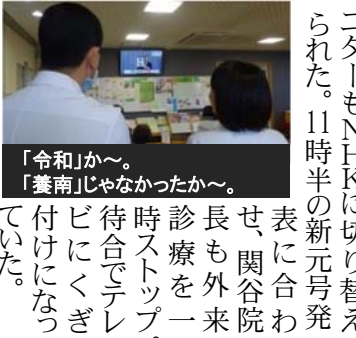


福井なのでカニを意識しました!

2018デイクエアスポーツ王

4月20日(土)から21日(日)にかけて、福井県福井市のAOSSAにて第2回日本うつ病リワーク協会年次大会福井大会が開催された。当院も「医療リワークにおける発達障害支援プログラムの構築」というタイトルでポスター発表に参加。発表した飯田高教臨床心理士は他の来場者が真剣にポスターを眺めている中、小顔ポーズを決めていた。

Table with 2 columns: Rank, Name. 1st: 岡田馨志 (5冠), 太田稔 (5冠). 2nd: A.H (4冠), 加賀の人 (3冠). 3rd: 希子さん (47冠), 杉田悠親佳 (3冠).



「令和」か〜。「養南」じゃなかったか〜。待合でテレビに気づいた。

平成から令和へ

4月1日(月)、歴史的瞬間を皆で分かち合おうとこの日は待合室のモニターもNHKに切り替えられた。11時半の新年号発表に合わせ、待合室のモニターもNHKに切り替えられた。11時半の新年号発表に合わせ、待合室のモニターもNHKに切り替えられた。

この3月、晴れて看護師国家試験に合格した中村大夢さん(29)鈴木隆司さん(50)日比野賢祐さん(32)を紹介いたします!

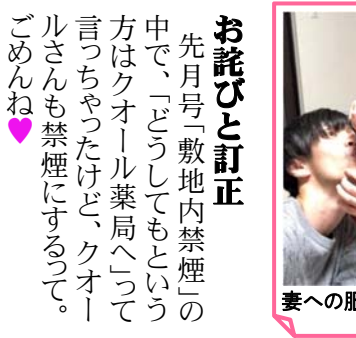


「令和」か〜。「養南」じゃなかったか〜。待合でテレビに気づいた。

カスオの訪問絵日記

僕の名前はカスオ。今日は同僚の下田智子さんと訪問先で大掃除。利用者さんが一人では部屋が片づけられないというので一緒にやっています。これも生活支援の一環だ。他にも一緒にご飯炊いたり、ハツサクの収穫手伝ったり。ジャガイモの植込をしたこともあった。たまに、自分の仕事は何なのか分からなくなるけど、利用者さんの「ほしい」という気持ちを叶えられる支援をこれからもやっていきたいな。

三人が互いに向き合い、両の手を胸の前で組む。「我ら三人、生まれし日、時は違えども、心を同じくして...」



お詫びと訂正

今月の新婚さん

河野武男さん(西病棟)言語聴覚士の奥さんは口腔ケアの練習役を旦那さんに頼む事もしばしば。さながら熱々カップルの「あくん」の様だ。

中庭に憩いの場 北病棟の中庭にベンチとテーブルセットが二組設置された。食事やお茶を楽しむなど多目的な利用が見込まれている。北病棟の安田吉宏係長は「中庭で過ごすしやすい季節にもなり、多くの方に使ってほしい」とサボってるわけではありません。



新元号が「令和」に決まった4月1日(月)、養南病院でも入社式が行われ、新入職員6名が辞令を受け取った。医師2名が就任。森木稔夫医師はペテランの内科医で、主に入院患者の身体管理を担う。これまで内科医不在であった当院にとっては大きな意義を持つ。また高谷慶子医師も経験豊富な女性医師として期待がかかる。主に療養病棟を受け持つ予定。式典では冒頭関谷院長が「日本全体が新時代を迎えようとしているが、当院も二人の医師を迎え、養南病院に於ける新時代を迎えることができる」とあいさつ。クリニックとの連携や人員配置を手厚くすることなど今年の方針について話した。

入社式 「礼儀と話し合いが大切です『礼話』だけに...」

新入職員の顔ぶれ (入職順) 笠原 優希 (作業療法課) 高谷 慶子 (医局) 森木 稔夫 (医局) 奥田 涼子 (心理課) 稲川 泰平 (総務課) 田中 有紀 (栄養課) 楽山でも辞令 3月23日(土)、一足先に辞令交付がなされた。4月付で課長に就任した小山亜希子さん(47)は「聞いてはなかつたので驚きました。一杯頑張りま〜」と話した。

「旅ごはん」 やつび〜☆今月からはパリピな私、升澤彩音が給食を紹介しま〜す! 5月のテーマは旅かあ。彩音「令和記念に旅行でもしない?」 高下「最&高」 彩「北海道だ」と狩鍋風、神奈川県だとサンマメン、高「キムチ鍋の韓国もアリ」 彩「写真も映えるし〜!」 彩高「韓国に決定〜☆令和ウオウオ〜!」

「給食大好き!」 「あがり〜!」と喜びます。牛久です。病院のイメージは、牛久のイメージだと学びました。腰の低さは院内トップではあると思うけど、養南病院のイメージとなる。 「謝り続けて45年、最近ではエクストリーム土下座をYou Tubeで習得中です。」

さらなる高みへ この度安田比佐子管理栄養士が日本精神科医学会の通信教育コースを3月に無事終了し、精神科認定栄養士への第一関門を通過した。この一年は毎月のレポート提出に頭を悩ませ、締切に追われる日々であったという。第二関門である夏の研修に向けて今から気合を入れている。

勉強会 3月25日(月)、総務課の北嶋貴広主任から、業務継続計画(BCP)について説明があり、大規模災害が起った際、いち早く事業を復旧するための取り組みが説明された。北嶋主任は「皆さん他人事とは思わず協力をお願いします」と話した。

5月の家族教室 第一部 様々な症例から学ぶ気分障害 講師: 宮原陽一 部長 (医師) 第二部 懇談会 日時: 5月19日(日) 14時〜16時 場所: デイクエアセンター 対象: 気分障害 患者様とご家族

家族教室 4月21日(日)、統合失調症の家族教室が開催された。水谷崇医師より、早期治療や再発予防の大切さについて説明され、会場には多くの来場者で溢れていた。